

## 高松市 M I C E 振興戦略（仮称）の考え方について

## 1 M I C E とは

**Meeting**

企業等のミーティング等。

例：海外投資家向け金融セミナー  
グループ企業の役員会議 等

**Incentive(Travel)**

企業が従業員やその代理店等の表彰や研修などの目的で実施する旅行のこと。企業報奨・研修旅行とも呼ばれる。

例：営業成績の優秀者に対し、本社役員によるレセプション、表彰式等を行う。

**Convention**

国際団体、学会、協会が主催する総会、学術会議等。

例：九州・沖縄サミット、世界水フォーラム、  
国際サンゴ礁シンポジウム、  
国際解剖学学会、アジア心身医学会 等

**Exhibition / Event**

文化・スポーツイベント、展示会・見本市。

例：東京国際映画祭、世界陸上競技選手権大会、アジアバスケットボールリーグ、東京モーターショー、国際宝飾展 等

資料：観光庁ホームページより

## 2 M I C E の効果

## (1) ビジネス・イノベーションの機会の創造

- ・海外や他地域の頭脳と地元企業との交流

## (2) 地域への経済効果

- ・滞在期間が比較的長く、一般的な観光客以上の経済効果が期待される

## (3) 国・都市の競争力向上

- ・M I C E 開催を通じた都市のブランド化 など

## 3 近年の本市における主な M I C E 開催状況

平成 23 年 11 月 18～21 日	第 1 1 回アジア太平洋盆栽水石高松大会
平成 24 年 7 月 14 日	屋島活性化シンポジウム ⇒ <u>来場者約 250 人</u>
平成 25 年 10 月 4・5 日	第 4 回古代山城サミット（取組 No.3） ⇒ <u>来場者約 1,000 人</u>
平成 26 年 10 月 28～30 日	第 4 回日仏自治体交流会議
平成 26 年 11 月 24 日	史跡・天然記念物屋島指定 80 周年記念シンポジウム （取組 No.29） ⇒ <u>来場者約 200 人</u>
平成 28 年 4 月 29～30 日	G 7 香川・高松情報通信大臣会合
平成 28 年 5 月 11～13 日	四国デスティネーションキャンペーン全国宣伝販売促進会議
平成 29 年	日台観光サミット in 四国
平成 30 年 9 月 24～28 日	第 14 回 iCACGP（大気化学と地球汚染に関する委員会）と 第 15 回 IGAC（地球大気化学国際協同研究計画）の合同国際会議

#### 4 “高松らしい” M I C E 振興戦略の視点

○高松「らしい」、「ならでは」の戦略を策定

⇒ **ウォーターフロント**の各種機能の活用、連携

国際会議開催（日仏自治体交流会議、G7香川・高松情報通信大臣会合等）の実績

※ウォーターフロント：本市の最も魅力的な顔の一つである瀬戸内海に臨む亀水町から高松港周辺を經由して、屋島、庵治町・牟礼町に至る海岸線沿いの地域。



屋島山上拠点施設イメージ  
平成30年度オープン予定

#### 5 M I C E 振興における屋島の活用

##### 【屋島の有する多様な価値】

- 瀬戸内海国立公園
- 史跡・天然記念物
- 眺望
- 歴史・文化
- 信仰 …etc.

##### （活用案）

- ユニークベニューやアフターコンベンション、エクスカージョンなどで活用
- 自然や歴史をテーマにしたM I C Eの誘致  
など

※ユニークベニュー：歴史的建造物や文化施設等公共空間で会議やパーティを開催することで、参加者への特別感や地域特性を演出する会場

屋島の魅力を活用して、M I C Eを振興することで、高松市全体の活性化につながる。